

市来湊の歴史文化を活かした地域の魅力創出事業 デジタルガイド構築業務仕様書

1 業務名

市来湊の歴史文化を活かした地域の魅力創出事業デジタルガイド構築業務

2 業務目的

市来湊は、薩摩藩政時代に宿場町及び港町として発展し、現在も歴史的建造物、史跡、寺社、伝統行事、焼酎文化など、多くの歴史文化資源が受け継がれている地域である。

本業務では、市来湊及びその周辺地域に点在する歴史文化資源等について、デジタル技術を活用して整理・可視化し、市民及び来訪者がその価値や魅力を分かりやすく知ることができるデジタルガイドを構築する。

また、本業務は単なる Web サイト構築業務ではなく、地域資源の歴史的背景や魅力をストーリー性を持って発信することで、市民の郷土への理解促進を図るとともに、来訪者の周遊促進及び地域の魅力発信につなげることを目的とする。

3 履行期間

契約締結日から令和 9 年 3 月 25 日まで

※履行期間内にデジタルガイドの構築、動作確認等を完了し、一般公開を行うこと。

4 業務内容

受託者は、本業務の目的を達成するため、市来湊の歴史文化資源等の魅力を効果的に発信し、市民及び来訪者が利用しやすいデジタルガイドを構築すること。

なお、具体的な業務内容は次のとおりとする。

(1) デジタルガイドの構築

本デジタルガイドは、市来湊の歴史文化資源等を一体的に発信する独立した Web サイトとして構築し、利用者がスマートフォン、タブレット及びパソコン等のブラウザから閲覧できるものとする。

構築にあたっては、市来湊の歴史文化資源等の魅力が伝わるデザイン及び構成とし、利用者が各スポットの情報を容易に取得できるとともに、実際の周遊につながるものとする。

(2) 掲載コンテンツの作成

掲載する地域資源等は、市来湊周辺地域を基本としながら、市来湊の歴史文化や地域の魅力発信につながる関連資源についても対象とする。

掲載スポット数は 50 箇所程度を想定し、掲載箇所については市が提示するものとす

る。

受託者は、市が提供する資料等を基に、利用者に分かりやすく伝わるよう、掲載内容の整理、文章の編集、ページ構成及びデザイン化等を行うこと。掲載内容については、単なる施設説明ではなく、歴史的背景や地域資源の持つ魅力が伝わるよう工夫すること。

なお、歴史的事実等に関する内容については、市が確認を行うものとする。

（３）デジタルマップ機能

掲載する地域資源等について、位置情報を活用したデジタルマップ機能を構築すること。

利用者が現在地や目的地を把握しながら、市来湊周辺地域を円滑に周遊できるよう、利便性に配慮した構成とすること。

（４）写真撮影等

掲載する写真については、市が所有する既存写真を活用するほか、新規掲載スポット及び必要に応じて撮影が必要なものについては、受託者が撮影を行うこと。

なお、新規撮影が必要となるスポットについては25箇所程度を想定する。撮影にあたっては、地域資源の魅力や特色が伝わるよう、デジタルガイドでの活用を考慮した写真撮影を行うこと。

（５）モデルコースの作成

市来湊周辺地域の歴史文化資源等を巡るモデルコースを2コース以上作成すること。モデルコースについては、市来湊魅力創出プロジェクト等で検討した内容を基本とし、受託者はデジタルガイド上で利用者に分かりやすく情報発信できるよう、構成や見せ方等について提案を行うこと。

（６）QRコードの作成

現地案内看板や印刷物等からデジタルガイドへ誘導できるよう、アクセス用QRコードデータを作成すること。

（７）管理・運用体制

公開後のデジタルガイドについて、掲載内容の修正、写真の差替え、掲載スポットの追加等が必要となった場合に、迅速かつ円滑に対応できる管理・運用体制を構築すること。

また、継続的な情報発信を行うため、公開後の管理方法及び更新対応の流れについて提案すること。

（８）アクセス解析

デジタルガイド公開後の利用状況を把握し、今後の情報発信や事業効果の検証につなげるため、アクセス状況等を確認できる機能を導入すること。

なお、解析内容や確認方法については、継続的な運用が可能となるよう提案すること。

(9) 保守管理

公開後 1 年間の保守管理を本業務に含めるものとする。保守管理の内容については、次の事項を想定する。

- ・システムの安定的な運用に必要な対応
- ・障害発生時の対応
- ・掲載内容等の軽微な修正対応
- ・サーバー、ドメイン、SSL 等の維持管理
- ・その他デジタルガイドの適正な運用に必要な対応

また、公開後 1 年間の保守期間終了後も継続的な運用が可能となるよう、令和 10 年度以降に必要となる保守管理費、サーバー利用料等の維持管理経費について提案すること。

(10) システム要件

本デジタルガイドは、利用者が快適に利用できるよう、次の事項に対応すること。

- ・スマートフォン、タブレット及びパソコン等の各種端末で閲覧できること。
- ・利用端末にに応じて適切に表示されるレスポンスデザインに対応すること。
- ・主要な Web ブラウザで正常に閲覧できること。
- ・SSL 化、不正アクセス防止等、必要な情報セキュリティ対策を講じること。

(11) 将来的な機能拡張提案

本デジタルガイドを継続的に活用し、市来湊周辺地域への周遊促進及び情報発信の充実を図るため、将来的な機能拡張について提案すること。

提案にあたっては、次のような内容を想定する。

- ・デジタルスタンプラリーなど周遊を促進する仕組み
- ・多言語対応
- ・SNS 等との連携
- ・デジタルサイネージ等との連携
- ・AI、AR 等のデジタル技術を活用した情報発信
- ・その他、市来湊の魅力発信につながる機能

なお、提案内容については、導入時期、必要となる経費、運用方法等も含め、将来的な展開を見据えた提案とすること。

5 成果品

受託者は、本業務完了後、次の成果品を提出すること。

(1) デジタルガイド一式

- (2) デザインデータ
- (3) 写真データ
- (4) イラスト等制作データ
- (5) 操作マニュアル
- (6) サイト構成図
- (7) アクセス解析設定資料
- (8) その他市が必要と認める資料

なお、成果品については、電子データにより納品すること。

6 著作権等

本業務により作成した成果品の著作権及び使用権は、原則として市に帰属するものとする。ただし、受託者が従前から保有するシステム、プログラム、デザイン素材等については、この限りではなく、市と受託者が協議の上、取扱いを決定するものとする。

また、受託者は、第三者が権利を有する写真、画像、文章等を使用する場合は、必要な許諾等の手続きを行うこと。

7 打合せ及び協議

受託者は、市と十分な協議及び連携を図りながら業務を進めるものとし、打合せ時期は次を基本とする。

- ア 着手時
- イ サイト構成検討時
- ウ 制作途中段階
- エ 公開前確認
- オ 成果取りまとめ時

必要に応じ、本業務の遂行に必要な追加協議及び資料作成を行うものとする。

8 秘密保持

受託者は、本業務の実施により知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。

9 留意事項

- (1) 提案内容については、市民及び来訪者が利用したくなる魅力的で分かりやすいコンテンツ構成であることを重視する。
- (2) 単なるシステム構築ではなく、市来湊の歴史文化資源等の魅力を分かりやすく発信するための企画力を重視する。
- (3) 受託者は、市と十分な協議及び連携を図りながら業務を進めること。
- (4) 本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、市と受託者が協議の上、決定するものとする。

				デジタルガイド掲載スポット候補一覧（参考）	
	番号	種別	地区	名 称	概 要
	1	歴史	湊	川口番所跡	江戸時代の湊を司る役所
	2	歴史	湊	菅原神社跡公園(庚申塔)	庚申信仰の記念碑
	3	自然	沖の浜	八房川河口	多くの野鳥が見られる。渡り鳥が多い
	4	自然	沖の浜	吹上浜一体	沈む夕日が素晴らしいスポット。
	5	自然	沖の浜	吹上浜海岸	5月頃にはウミガメの産卵が見られるスポット。
	6	自然	沖の浜	八房川河口の蛤	河口では天然の蛤などが採れる。
	7	自然	沖の浜	八房川河口のハクセンシオマネキ	絶滅危惧種であるハクセンシオマネキの生息地
	8	自然	沖の浜	八房川河口の野鳥・渡り鳥	八房川河口に渡り鳥などが集まる
	9	歴史	沖の浜	皇太子殿下御乗艦御歩道記念碑	昭和天皇が皇太子の時に沖に停泊した三笠に乗り込んだ。
	10	生活	湊	導流堤	明治15年に造られた矢房川の流れを調整する堤。
	11	歴史	湊	孝子徳右衛門の墓	江戸時代に親孝行の息子を称えた記念碑
	12	歴史	湊	石敢當	魔物封じの魔よけの石。
	13	歴史	湊	御飯屋跡	江戸時代の地頭仮屋跡。
	14	歴史	湊	御飯屋通用門	御飯屋の通用門。
	15	歴史	湊	町門の跡	湊町への出入り口の門。
	16	生活	湊	西村寺	浄土真宗本願寺派のお寺。
	17	生活	湊	八坂神社	文化9(1812)年に創建された神社で祇園祭発祥。
	18	食	湊	ぎおん食堂	市来湊にある食堂。
	19	食	湊	若松酒造	市来焼酎の一つ。焼酎わか松。
	20	歴史	湊	明治初期の焼酎鑑札	県内でもめずらしい初期の焼酎鑑札。
	21	歴史	湊	海江田銀行跡	鹿児島銀行の前身。
	22	歴史	湊	廻船問屋「カネヒラ」跡	廻船問屋。坂本龍馬が泊まったかもしれない。
	23	歴史	湊	荷上場跡	埋め立て前の様子がわかる石垣。
	24	歴史	湊	市来大迫家住宅	皇族もお泊りになった大正時代の日本家屋
	25	食	湊	カフェ&ミュージアムショップ「舟」	令和7年4月にオープンしたカフェ。薩摩型和船が展示。
	26	生活	湊	浄泉寺	真宗大谷派のお寺。
	27	歴史	湊	伏虎石	浄泉寺境内にある石で三国名勝図会にも掲載。
	28	食	湊	下田平商店	コロッケが大好評。
	29	生活	湊	吹上浜フィールドホテル	非日常体験を気軽に楽しめるグランピング施設。
	30	生活	湊	市来ふれあい温泉センター	天然温泉、家族風呂が楽しめる。
	31	食	湊	濱田酒造(株)	焼酎製造、試飲、販売、見学、レストラン。
	32	食	湊	白石酒造	こだわりの焼酎の販売。天狗桜。
	33	食	湊	てっちゃんそば	手打ちそばや定食が食べられるお店。
	34	生活	湊	市来神社	日本サッカー協会公認のお守りあり。

デジタルガイド掲載スポット候補一覧（参考）				
番号	種別	地区	名 称	概 要
34	歴史	湊	皇太子裕仁親王殿下御乗艦記念碑	昭和天皇が皇太子の時に戦艦香取に御乗艦された
35	食	大里	モンシェリー松下	100年以上の歴史を持つ老舗菓子店。
36	生活	大里	吉村醤油	醤油製造、販売。工場見学もできる。
37	食	大里	サクラカネヨ直売所	醤油を使ったアイスクリームが食べられる。
38	歴史	大里	重信城跡	市来氏の出城跡(中世)
39	歴史	大里	上城詰城跡	市来氏の居城跡(中世)
40	歴史	大里	鍋ヶ城跡	市来氏の発祥の城跡(中世)
41	歴史	大里	惟宗廣言の墓	島津初代忠久の育ての親と言われる。
42	歴史	大里	来迎寺跡墓塔群	市来氏歴代の墓。
43	歴史	大里	金鐘寺跡墓塔群	永和3(1337)年開山のお寺跡。全国に49の末寺。
44	歴史	大里	鶴ヶ岡八幡宮	祭神は仲哀天皇、応神天皇など。
45	歴史	大里	一ノ宮神社	元禄7(1694)年以前。祭神は猿田彦。
46	歴史	大里	御霊神社	祭神は鎌倉権五郎景政。天文18(1549)年以前
47	歴史	大里	船着場跡	丹後局が船で着いたという伝説のある所。
48	歴史	大里	田の神像(中福良)	五穀豊穡を願って建てられた像
49	歴史	大里	田の神像(寺迫)	五穀豊穡を願って建てられた像
50	歴史	大里	田の神像(堀)	五穀豊穡を願って建てられた像
51	食	大里	みよしラーメン	ラーメン、ちゃんぽん、かつ丼など。
52	食	大里	しおさいラーメン	ラーメン。手作りチャーシューがうまい。
53	食	大里	田崎酒造	歴史ある焼酎蔵。焼酎七夕。
54	歴史	川上	市来貝塚	縄文時代後期の貝塚。
55	歴史	川上	川上中組墓塔群	川上氏歴代の墓。
56	歴史	川上	川上城跡	川上氏の居城跡。
57	生活	川上	御森神社	祭神は水波能売神、鳴神。人柱伝説。
58	生活	川上	葛城神社	江戸時代創建。祭神は天智天皇。
59	生活	川上	諏訪神社	安永2(1773)年以前。祭神は武御名方命。
60	生活	川上	山之神神社	祭神は大山祇神。寛永12(1635)年以前。
61	生活	川上	長田神社	祭神は事代主命。
62	生活	川上	市来ダム	防災ダム
63	民俗	湊	祇園祭	八坂神社創建を記念して踊られる。
64	民俗	大里	七夕踊	島津義弘の朝鮮の役での活躍を記念して踊られる。
65	民俗	大里	虫追踊	五穀豊穡を願って踊られる。
66	民俗	川上	川上踊	義弘公の朝鮮の役での活躍と五穀豊穡。
67	施設	湊	いちきアクアホール歴史資料室	農機具や昔の道具の展示、発掘調査出土品など